

事業名	地域包括支援体制整備事業
-----	--------------

総事業費	4,120 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域福祉の充実
	基本事業名	地域福祉活動の推進

② 実施 (Do)

事業の意図		地域力強化を図ることで、地域が主体的に地域課題を把握し解決できる仕組みづくりを構築するとともに、複合化・複雑化した課題を包括的に受け止める体制づくりを構築する。
事業の実績と 成果	取組内容	地域の「気になる人（要支援者）」とその人への住民の関わりを確認し、支え合い活動の実施状況や支援が不足している状況を把握し、その地域で取り組む課題を抽出する。 （個別及び地域の顕在する・潜在しているニーズ及び社会資源の把握） 福祉分野に限らず、災害時の避難支援者や避難経路、危険箇所、空き家情報等、更には郷土芸能や伝統行事などの歴史・文化、名所など魅力ある地域資源の発掘など、多方面にわたる課題や実態の抽出を行う。
	成 果	地域において、「公助」に加えて「共助」と「自助」が機能し、「公助」だけではカバーできない多くの課題を「共助」による地域住民の支え合いで解決できる地域共生社会の実現に繋がる。 地域内での相談体制の構築及び多機関との連携を強めることで、分野を問わない包括的な相談支援体制が構築される。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	社会福祉協議会と協働事業として事業を進めているが、校区や自治会などの地域への周知と理解のための工夫が必要である。また、庁内関係課においても同様のことが言えるので、十分な情報共有と意思疎通を図りながら、全庁的な取組として推進していく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	公助、共助、自助のバランスを図るうえで、今後不可欠となる地域福祉の推進を図るうえで、そのきっかけとなる事業である。今後さらに広がりをもって、理解を求めていきたい。

④ 改善 (Action)

2019年度方向性	2018年度は初年度の試行的な取組であったが、2019年度以降は、本格的な事業実施に向けた体制整備と事業展開を図っていく必要がある。 市社会福祉協議会と協働し、地域への積極的な働きかけと支援の実施、庁内外の連携・共有のための体制構築に向けた組織づくりを進めていく。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	社会福祉協議会支援事業
-----	-------------

総事業費	4,500 千円
------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域福祉の充実
	基本事業名	地域福祉活動の推進

② 実施 (Do)

事業の意図		行政とともに地域福祉の中核を担い、その達成に向けた取組を推進する。
事業の実績 と 成果	取組内容	地域福祉を推進する中核を担うこととなっている社会福祉協議会への活動運営補助であり、複雑多様化する福祉ニーズに対応しながら、行政や他団体と協調・協働のもと課題解決を図っていくための事業の充実・構築を図る。
	成 果	行政単独では取り組みが難しく、他の福祉団体等も取り組んでいない地域課題の解決に繋がる事業を実施していく事で、地域福祉の推進に繋がる。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	社会福祉協議会への事業ニーズや行政サービス等の担い手としての期待は大きいですが、協議会自体の運営体制が脆弱であるため、経営体制を含め抜本的な見直しと積極的な補助も検討する必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	最小限のスタッフで事業に取り組んでいるが、当協会が果たし得る役割にはまだ余地があると思われる。そのためには、様々な見直しや行政の関わりが必要である。

④ 改善 (Action)

2019年度方向性	地域福祉関わる事業展開において、その重要な実施主体として社会福祉協議会を位置付け、積極的な働きかけを行うとともに、協働事業等の実施と併せて総合的な支援を行う。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明